

「平成 29 年度公募助成(活動及び研究)」の詳細について

1. 対象となる活動・研究のテーマ

○活動助成

事故、災害や不測の事態に対する備えに関する活動(自主防災訓練、心肺蘇生法普及活動等)。または、事故、災害や不測の事態が起こった後の心のケア(グリーンケア等)や身体的ケア(リハビリテーション等)に関する活動

なお、上記活動のうち、東日本大震災または平成 23 年台風 12 号災害、平成 26 年広島土砂災害に関する被災地・被災者支援活動に対し、特別枠を設定

○研究助成

事故、災害や不測の事態に対する備え(災害被害低減、心肺蘇生法)や事故の防止に関する研究。または、事故、災害等の不測の事態が起こった後の心のケア(グリーンケア等)や身体的ケア(リハビリテーション等)に関する研究

2. 対象となる団体・研究者の要件

○活動助成

近畿2府4県に拠点があり、応募時点において1年以上の継続的活動実績のある非営利の民間団体(法人格の有無は問いません)。ただし、特別枠の場合は活動実績の有無は問いません。

(例:NPO法人、地域の自治会、学生ボランティア団体、職場サークル 等)

※特別枠である平成 26 年広島土砂災害に関する被災地・被災者支援活動については、広島県に拠点のある非営利の民間団体も対象とします。

○研究助成

近畿2府4県にある大学、大学院(附属機関含む)、大学共同利用機関、高等専門学校、公的研究機関、医療機関の何れかに所属している研究者であり、当該機関で実質的に研究できる方(国籍等は不問)。

3. 助成期間

平成 29 年4月1日から平成 30 年3月 31 日までの1年間

4. 助成金

活動助成及び研究助成の総額として 5,000 万円程度を予定

1件あたりの金額は以下のとおりとし、平成 29 年3月下旬に助成金を交付予定

・活動助成 : 70 万円以下

・研究助成 : 200 万円以下

5. 募集期間

平成 28 年 10 月1日(土)～平成 28 年 11 月 16 日(水)必着(厳守)

6. 応募方法

・募集要項並びに参考としていただく申請書の記入例を、本日、ホームページに公開します。

(【JR西日本財団】で検索)

・10 月 1 日(土)に当財団指定のお申込みフォーム(申請書)をホームページにご用意いたします。

当該お申込みフォーム(申請書)に必要事項を入力の上ご応募ください。

・助成内容の詳細等については、ホームページをご覧くださいか、当財団事務局までお問合せください。

7. 個別相談会

・応募を計画されている方を対象に、10 月 7 日(金)・8 日(土)にホテルグランヴィア大阪にて個別相談会を開催します。詳細が決まり次第、ホームページにてお知らせします。

これまでの公募助成の実績

これまで当財団では、設立以来、様々な分野の活動・研究に助成を行っています。

○助成実績(年度別)

助成期間	活動	活動 (特別枠)	研究	計	助成金総額
平成 22 年度	17件	—	8件	25件	2,755万円
平成 23 年度	20件	20件	10件	50件	3,966万円
平成 24 年度	19件	12件	7件	38件	3,423万円
平成 25 年度	23件	12件	7件	42件	4,054万円
平成 26 年度	27件	14件	13件	54件	4,900万円
平成 27 年度	32件	12件	14件	58件	5,068万円
平成 28 年度	38件	13件	14件	65件	5,261万円
合 計	176件	83件	73件	332件	29,427万円

○助成実績(分野別)

分 野	件数
心身のケア関連	89件
事故防止関連	26件
防災関連	110件
救命関連	32件
復興関連	45件
そ の 他	30件
合 計	332件

○様々な分野の助成活動



海洋セラピーによる心身のケア



南三陸町復興支援餅つき大会



平成 23 年台風 12 号被災者支援事業



災害時に炊き出し可能な「かまどベンチ」作り